

令和5年度
クリーニング師試験（学科試験）
（令和6年2月9日実施）

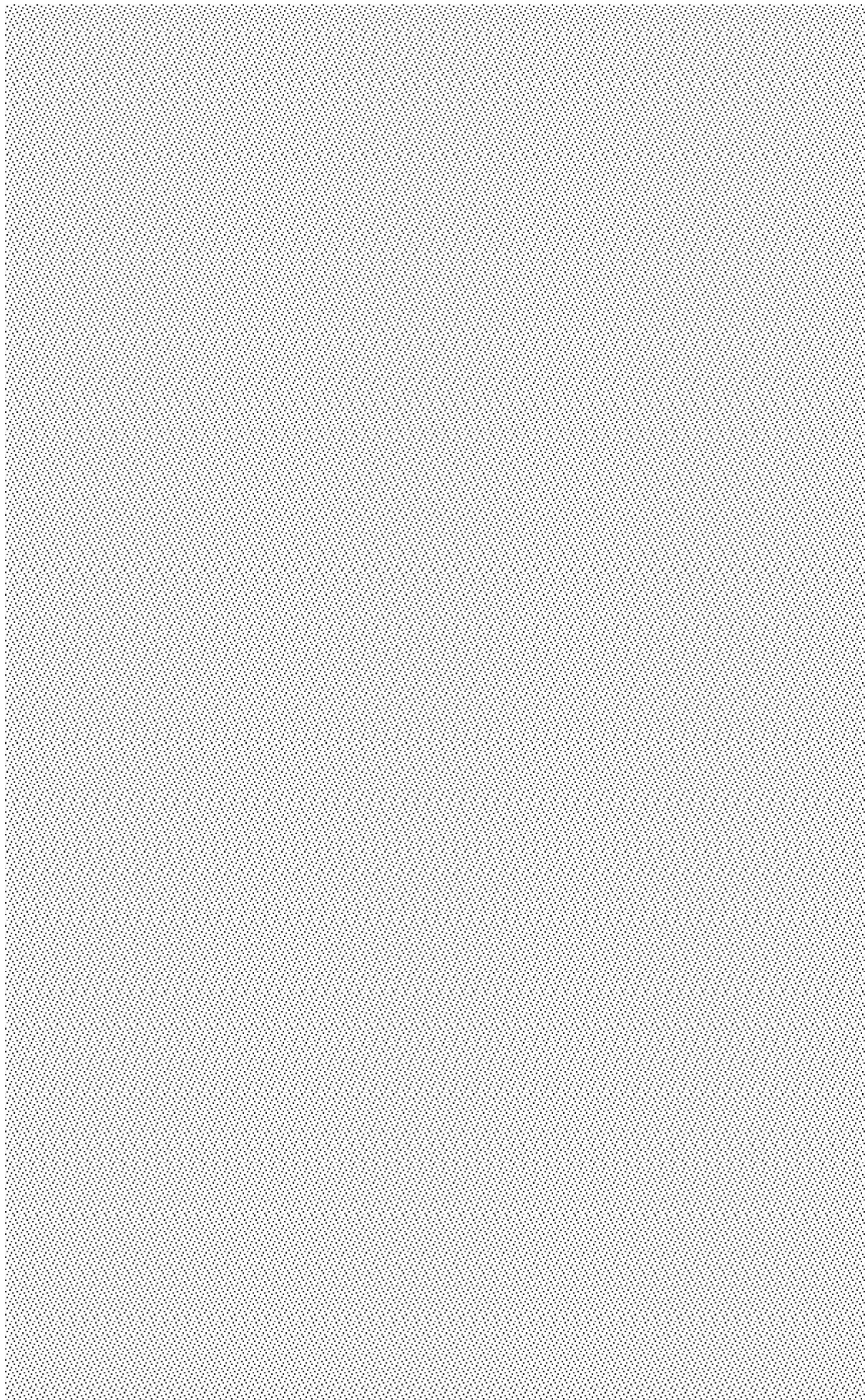
試験時間：午前9時40分～午前11時00分(80分)

【注意事項】

- ◎ 指示があるまで開いてはいけません。
- ◎ 解答用紙には、氏名・受験番号を記入してください。
- ◎ 解答は、問題の指示に従い、解答用紙に記入してください。
- ◎ 問題の内容についての質問には、お答えできません。

受験番号

福 井 県



1 衛生法規に関する知識

問1 次の記述は、クリーニング業法の条文の一部である。文中の空欄①～⑥に入る語句を、下の語群からそれぞれ1つ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

(1) この法律は、クリーニング業に対して、公衆衛生等の見地から必要な (①) 及び取締りを行い、もってその経営を (②) に適合させるとともに、利用者の利益の (③) を図ることを目的とする。

(2) 「クリーニング業」とは、溶剤又は (④) を使用して、衣類その他の繊維製品又は皮革製品を (⑤) 洗たくすることを営業とすることをいう。

(3) 「クリーニング所」とは、洗たく物の (⑥) 又は受取及び引渡しのための営業者の施設をいう。

(語群)

ア：説明	イ：機械	ウ：指示	エ：直接
オ：社会の福祉	カ：公共の福祉	キ：企業の福祉	ク：助言
ケ：原型のまま	コ：擁護	サ：安定	シ：洗剤
ス：管理	セ：処理	ソ：漂白剤	タ：指導

問2 次の記述は、営業者の衛生措置等に関するクリーニング業法の条文の抜粋である。文中の空欄①～⑥に入る語句を、下の語群からそれぞれ1つ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

(1) 洗濯物を洗濯又は (①) を終わったものと終わらないものに区分しておくこと。

(2) 洗たく物の洗たくをするクリーニング所に、業務用の機械として、洗たく機及び (②) をそれぞれ少なくとも (③) 備えなければならない。

(3) 伝染性の疾病の病原体による汚染のおそれのあるものとして (④) で指定する洗濯物を取り扱う場合においては、その洗濯物は他の洗濯物と区分しておき、これを洗濯するときは、その前に (⑤) すること。

(4) 洗場については、床が、(⑥) 材料で築造され、これに適当な勾配と排水口が設けられていること。

(語群)

ア：プレス機	イ：条例	ウ：不浸透性	エ：滅菌
オ：二台	カ：脱水機	キ：告示	ク：耐久性
ケ：選別	コ：一台	サ：乾燥	シ：消毒
ス：厚生労働省令	セ：浸透性	ソ：仕上げ	タ：三台

問3 次の(1)～(4)について、クリーニング所の届出に関する記述として、正しいものには○印を、誤っているものには×印を、解答欄に記入しなさい。

- (1) クリーニング所を開設しようとする者は、厚生労働省令の定めるところにより、クリーニング所の位置、構造設備及び従事者数並びにクリーニング師の氏名その他必要な事項をあらかじめ都道府県知事に届け出なければならない。
- (2) 営業者は、そのクリーニング所の構造設備について都道府県知事の検査を受け、その構造設備がクリーニング業法の規定に適合する旨の確認を受けた後でなければ、当該クリーニング所を使用してはならない。
- (3) 営業者は、クリーニング所（洗たく物の受取及び引渡のみを行うものを除く。）ごとに、二人以上のクリーニング師を置かなければならない。
- (4) クリーニング所を廃止する場合は、事前に都道府県知事にその旨を届け出なければならない。

問4 次の(1)～(3)について、洗濯物の受取及び引渡しをする際に、利用者に明示する苦情の申出先に関する掲示事項として、正しいものには○印を、誤っているものには×印を、解答欄に記入しなさい。

- (1) クリーニング所の営業者氏名
- (2) クリーニング所の名称
- (3) クリーニング所の電話番号

問5 次の記述は、クリーニング業法第十五条第四号の罰則に関する条文の抜粋である。下表のア～エのうち、文中の空欄①～③に入る語句の組み合わせとして**正しいもの**を一つ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

第十一条の規定による（ ① ）又はクリーニング所（ ② ）若しくは業務用の車両のその営業のための（ ③ ）の処分に違反した者

	①	②	③
ア	営業取消し	閉鎖	使用禁止
イ	営業停止	閉鎖	使用停止
ウ	営業停止	廃止	使用禁止
エ	営業取消し	廃止	使用停止

問6 伝染性の疾病の病原体による汚染のおそれのあるものとして特別な取扱いを要する指定洗濯物に該当するものを次のア～エから2つ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ア 旅館で客が使用した枕カバー
- イ 介護福祉施設で入所者が使用したおむつ
- ウ 病院または診療所において療養のために使用された寝具
- エ 汗の付いた作業着

問7 次の(1)～(3)のうち、クリーニング師の免許に関する記述として、**誤っているもの**を1つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- (1) クリーニング師の免許を受けようとする者は、本籍、住所、氏名及び生年月日を書いた申請書に必要な書類を添えて、クリーニング師試験合格地の都道府県知事に申請しなければならない。
- (2) 免許証の再交付を申請した後、失った免許証を発見したときは、一月以内に免許を与えた都道府県知事に提出しなければならない。
- (3) クリーニング師は、その本籍又は氏名を変更したときは、十日以内に、免許証の訂正の申請を免許を与えた都道府県知事にしなければならない。

問8 次のア～ウのうち、クリーニング師の研修に関する記述として、**誤っているもの**を1つ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ア クリーニング所の業務に従事するクリーニング師は、業務に従事した後一年以内に、都道府県知事が指定したクリーニング師の資質の向上を図るための研修を受けなければならない。
- イ クリーニング所の業務に従事するクリーニング師は、この研修を受けた後は、五年を超えない期間ごとに研修を受けるものとする。
- ウ 営業者は、そのクリーニング所の業務に従事するクリーニング師に対し、研修を受ける機会を与えなければならない。

問9 次の記述は、クリーニング業法第九条の業務従事者の業務停止に関する条文である。下表のア～エのうち、文中の空欄①～③に入る語句の組み合わせとして、**正しいもの**を1つ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

都道府県知事は、営業者又はその（ ① ）で、洗濯物の処理又は受取及び引渡しの業務に従事するものが（ ② ）の疾病にかかり、その就業が公衆衛生上不適当と認めるときは、（ ③ ）その業務を停止することができる。

	①	②	③
ア	家族	伝染性	二週間を限度として
イ	使用人	伝染性	期間を定めて
ウ	使用人	流行性	期間を定めて
エ	家族	流行性	二週間を限度として

2 公衆衛生に関する知識

問1 次の記述は、日本国憲法第25条に関する条文の抜粋である。文中の空欄①～⑥に入る語句を、下の語群からそれぞれ1つ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

すべて国民は、(①) で文化的な (②) の生活を営む (③) を有する。
 (④) は、すべての生活部面について、社会福祉、(⑤) 及び公衆衛生の (⑥) 及び増進に努めなければならない。

(語群)

ア：安定	イ：自由	ウ：国	エ：企業	オ：健康
カ：推進	キ：共同社会	ク：推奨	ケ：最高	コ：向上
サ：社会保障	シ：医療	ス：権利	セ：最低限度	ソ：広報

問2 次のア～ウのうち、セレウス菌に関する記述として、正しいものには○印を、誤っているものには×印を、解答欄に記入しなさい。

ア セレウス菌は一般的に毒性が強いため、必ず除菌する必要がある。

イ セレウス菌が形成する芽胞は、熱やアルコールにも抵抗性がある。

ウ クリーニング業の施設がかかわる感染症として、病院リネンを介したセレウス菌の集団感染がある。

問3 次の(1)～(4)について、感染性の疾病と感染症の分類の組み合わせとして正しいものには○印を、誤っているものには×印を、解答欄に記入しなさい。

	疾病	分類
(1)	狂犬病	二類感染症
(2)	腸管出血性大腸菌感染症	三類感染症
(3)	結核	四類感染症
(4)	インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。)	五類感染症

問4 次の(1)～(3)のうち、標準営業約款制度(Sマーク制度)に関する記述として、**正しいもの**を1つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- (1) この制度は、消費者保護のための制度であり、技術水準や事故の場合の補償制度を完備した旨の登録を行った店には、Sマークの表示がされている。
- (2) この制度は、クリーニング業のほか理容業、美容業など7業種について設定されている。
- (3) 標準営業約款に従って営業を行う者の登録は、都道府県知事が行う。

問5 次の(1)～(3)のうち、「クリーニング所における衛生管理要領」に示されているクリーニング業法施行規則第一条に規定する洗濯物(指定洗濯物)の一般的な消毒方法に関する記述として、正しいものには○印を、誤っているものには×印を、解答欄に記入しなさい。

- (1) 80℃以上の熱湯に、5分間以上浸す。
- (2) 100℃以上の湿熱に10分間以上触れさせる。
- (3) 殺菌効果のある界面活性剤を使用し、その適正希釈水溶液中に30℃以上で30分間以上浸す。

問6 ドライクリーニング溶剤に関する記述で、**正しいもの**を2つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- (1) ドライクリーニング溶剤は、PRTTR制度(化学物質排出移動量届出制度)ですべて第1種指定化学物質に指定されており、排出量や移動量を届け出なければならない。
- (2) テトラクロロエチレンは、水質汚濁防止法において有害物質に指定されており、施設設置者は、定期的に点検を行い、その記録を3年間保存しなければならない。
- (3) テトラクロロエチレン、ベンジン、アセトンは引火・可燃性が高い。
- (4) HFC-365mfc(ソルカン)は、代替フロン的一种であるが、高い温室効果を有する。

問7 次の記述は、産業廃棄物の処理に関するものである。文中の空欄①～③に該当する語句を、下の語群の中からそれぞれ1つ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

令和2年4月1日から、(①)の特別管理産業廃棄物(PCB廃棄物を除く。)の発生量が年間(②)トン以上の事業場を設置している排出事業者は、当該事業場から生じる特別管理産業廃棄物(PCB廃棄物を除く。)の処理を委託する場合、電子マニフェストの使用が(③)されている。

(語群)

ア：5	イ：前年度	ウ：50	エ：100
オ：10	カ：前々年度	キ：推奨	ク：義務化

問8 次の(1)～(3)について、クリーニング業における環境保護に関する取組みに関する記述として、正しいものには○印を、誤っているものには×印を、解答欄に記入しなさい。

- (1) SDGs (持続可能な開発目標) とは、2015年に開催された国連の「持続可能な開発サミット」で採択された取組みであり、世界が2030年までに達成すべき17の目標が公表されている。
- (2) プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律では、特定プラスチック使用製品には12製品が指定されており、クリーニング業では、衣類用ハンガーと衣類用カバーが対象製品となっている。
- (3) 特定プラスチック使用製品提供事業者が、消費者に特定プラスチック使用製品を提供する場合は、必ず有償としなければならない。

洗たく物の処理に関する知識

問1 下記の「洗たく物の受取り、保管および引渡し作業の流れ」について、**番号順に当てはまる語句の記号を書きなさい。**

「お客様 ⇒ ① ⇒ ② ⇒ ③ ⇒ ④ ⇒ ⑤ ⇒ ⑥ ⇒ ⑦ ⇒ ⑧ ⇒お客様」

A：仕上げ

D：洗浄・脱液・乾燥

G：包装

B：検査

E：受取・受付・点検

H：マーキング

C：分類

F：引渡し

問2 汚れ・シミに関する記述について、正しいものには○印を、誤っているものには×印を、解答欄に記入しなさい。

- (1) 化粧品の汚れは、油性の汚れに分類される。
- (2) アルコールの汚れは、油性汚れに分類される。
- (3) 泥、墨汁は、水溶性の汚れに分類される。
- (4) 不溶性のシミは、拡大鏡などで拡大すると粒子状物質である。
- (5) 汗や果汁などの水溶性のシミは、霧吹きで霧をかけると、生地よりもシミのほうが水分を早く吸収する。
- (6) シミ抜きの基本は、まず水溶性のシミを処理し、次に油性、不溶性の順に処理を行う。
- (7) 市販の水溶性シミ抜き剤には、アルカリ性のものと酸性のものがあり、タンパク系のシミには酸性のシミ抜き剤を使用する。
- (8) 汚れは、その溶解性から分類すると、油性と水溶性の汚れの2種類に大別できる。

問3 繊維素材に関する記述について、関係の深い繊維素材名をア～ソから選び、解答欄に記入しなさい。

- (1) 一般にはスパンデックスとも言われ、ゴムのようによく伸び、大きな伸縮回復力のある弾性繊維。
- (2) 世界最初の合成繊維であり、衣料品向けのタイプとして6（ロク）と66（ロクロク）がある。日光やガスで黄変しやすい素材。
- (3) トウモロコシやサトウキビなどのデンプンを原料としてつくられる生分解性の合成繊維。
- (4) 最も羊毛に似た性質を持ち、主に紡績糸としてセーター、靴下、毛布などに多く用いられる。
- (5) 手触りにシャリ感があり夏用の高級な衣料品素材に用いられるが、クリーニングにより風合いや色調が微妙に変化することがある。
- (6) 天然繊維では唯一の長繊維で、三角断面の2本の「フィブロイン」とそれを取り囲むニカワ質の「セリシン」で構成されている。
- (7) 繊維表面のスケールは、湿潤状態でもまれると繊維が絡み合って収縮し硬くなる欠点があり、虫害を受けやすい傾向にある素材。
- (8) 天然繊維の中で最も多く消費される繊維で、丈夫で、吸湿・吸水性、保温性、耐熱性、耐洗たく性がよい。
- (9) 耐熱性に優れ熱セットでブリーツ加工などの熱処理がしやすく、洗濯での乾きが早い。また、耐光性に優れ、長時間露光しても強度低下や黄変は起こらないなど長所が多い。
- (10) セルロースに酢酸を結合した繊維で、絹に似た光沢と深みのある鮮明な発色が特徴。

ア：ポリエステル	イ：綿	ウ：レーヨン	エ：炭素繊維
オ：アクリル	カ：ナイロン	キ：ポリ乳酸	ク：アラミド
ケ：絹	コ：羊毛	サ：麻	シ：キュプラ
ス：ポリウレタン	セ：アセテート	ソ：キャメル	

問4 次の記述は、繊維製品の表示に関するものである。文中の空欄①～⑥に該当する語句を、下の語群の中からそれぞれ1つ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- (1) 表示事項は (①)、家庭洗濯等取扱い方法、はっ水性である。
- (2) JIS L 0001 による取扱いに関する表示記号は「 ② 」「漂白」「 ③ 」「アイロン仕上げ」「 ④ 」の順に並べて表示する。
- (3) 下に示す JIS の家庭洗濯取扱い絵表示の記号の意味は「底面温度 (⑤) °C を限度として (⑥) なしでアイロン仕上げ処理ができる。」



(語群)

ア：ロット番号	イ：ドライクリーニング	ウ：脱水	エ：商業クリーニング
オ：乾燥	カ：繊維の組成	キ：120	ク：110
ケ：スチーム	コ：布	サ：130	シ：洗濯

問5 次の文章の () に入る語句について、適当なものの番号を選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

(1) ドライクリーニングにおけるドライ仕上げの最適な蒸気圧は () MPa である。

- ① 0.35 ② 0.4 ③ 0.5

(2) ランドリーで主に使用される漂白剤のうち、ポリウレタンに使用できないものは () である。

- ① 次亜塩素酸ナトリウム ② 過炭酸ナトリウム ③ 過酸化水素

(3) 日本国内ではドライクリーニング溶剤の代替溶剤として、() 系溶剤やフッ素系溶剤などが使用されている。

- ① ウレタン ② 塩素 ③ シリコーン

(4) 糸の中心から周囲へ向かって直角にパイルがでたような特殊構造の糸を () という。

- ① スリット糸 ② リリアン糸 ③ モール糸

(5) 繊維加工の種類で、繊維製品に凹凸のある模様をつける加工を () という。

- ① エンボス加工 ② モアレ加工 ③ 起毛加工

(6) ポリエステル繊維表面の一部を溶解して柔軟な風合いとドレープ性を与える加工を()
という。

① 酵素加工

② 減量加工

③ シルケット加工

(7) 尿素樹脂などを原料とした()は、ドライクリーニング、水洗いは可能だが、塩素系
漂白剤は使用できない。

① ユリアボタン

② エポキシボタン

③ アクリルボタン

(8) 塩化ビニル素材はドライクリーニング溶剤で可塑剤が抜けてしまい、()してしまう
ため、ドライクリーニングはできない。

① 白化

② 硬化

③ 軟化

令和5年度クリーニング師試験 解答

受験番号	氏名

1 衛生法規に関する知識 (25問)

問1					
①	②	③	④	⑤	⑥

問2					
①	②	③	④	⑤	⑥

問3					
(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)

問5	問6	問7	問8	問9

2 公衆衛生に関する知識 (25問)

問1					
①	②	③	④	⑤	⑥
問2					
	ア	イ	ウ		

問3					
(1)	(2)	(3)	(4)	問4	
				(1)	(2)
問5					
				(3)	

問6					
①	②	③	問7		
			(1)	(2)	(3)
問8					

3 洗たく物の処理に関する知識 (40問)

問1							
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧

問2							
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)

問3									
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)

問4					
①	②	③	④	⑤	⑥

問5							
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)

令和5年度クリーニング師試験 解答

受験番号	氏 名

1 衛生法規に関する知識 (25問)

問1					
①	②	③	④	⑤	⑥
タ	カ	コ	シ	ケ	セ

問2					
①	②	③	④	⑤	⑥
ソ	カ	コ	ス	シ	ウ

問3					問4		
(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	
○	○	×	×	×	○	○	

問5	問6	問7	問8	問9
イ	イ	ウ	2	イ

2 公衆衛生に関する知識 (25問)

問1						問2		
①	②	③	④	⑤	⑥	ア	イ	ウ
オ	セ	ス	ウ	サ	コ	×	○	○

問3				問4		問5		
(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(1)	(2)	(3)
×	○	×	○	1	×	○	○	○

問6			問7			問8		
2	4	カ	①	②	③	(1)	(2)	(3)
		ウ	ク	ウ	ク	○	○	×

3 洗たく物の処理に関する知識 (40問)

問1							
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
E	H	C	D	A	B	G	F

問2							
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)
○	×	×	○	○	×	×	×

問3									
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)
ス	カ	キ	オ	サ	ケ	コ	イ	ア	セ

問4					
①	②	③	④	⑤	⑥
カ	シ	オ	エ	ク	ケ

問5							
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)
3	1	3	3	1	2	1	2